

令和元年度第2回 横浜市医療安全推進協議会 会議録

日時	令和元年9月17日(火) 18時～19時	
開催場所	関内駅前第2ビル3階 保健所会議室	
出席者 (五十音順)	阿部正隆、佐竹みゆき、高津茂樹、武関いと子、若栗直子	
欠席者	佐伯晴子、関守麻紀子、吉田勝明	
開催形態	公開(一部非公開) 傍聴者 なし	
決定事項		
	<p><開会> [事務局 飯野課長]</p> <p>[事務局 古賀所長] [事務局 飯野課長] [高津副会長]</p> <p>[若栗委員]</p> <p><議題(2)ア> [若栗会長] [事務局 橋本係長] [若栗会長] [高津副会長]</p> <p>[事務局 橋本係長]</p> <p><議題(1)イ> [若栗会長] [事務局 橋本係長]</p> <p>[若栗会長] [高津副会長]</p>	<p>開会の挨拶、会議公開、本協議会の趣旨等について説明。 横浜市医師会各委員の改選により、根上会長が退任。残りの任期期間については医師会から推薦された若栗氏に委員就任を依頼した。</p> <p>挨拶。 根上会長退任に伴い高津副会長に会長の選任の進行を依頼する。 委員の任期については任期途中の退任の場合、委員の任期とともに会長職も引き継ぐことが慣習とされてきた。よって若栗委員に会長をお願いしたい。 (異議なし) 会長就任挨拶。</p> <p>議題(2)アについて、事務局より説明を求める。 議題(2)アについて説明。(P1～P13) 議題(2)アについて質問を求める。 P2の処理経過【対象施設等への連絡】の件数は昨年より増えているのか。対象施設には歯科診療所も含まれているのか。 前年度と比較し9件増。歯科診療所も含まれている。 (他質問なし)</p> <p>議題(2)イ「事例検討について」事務局より説明を求める。</p> <p><歯科関連事例> 【歯科治療にかかる医療費の無駄について】</p> <p><薬局関連事例> 【薬局の待ち時間に関する苦情】 意見を求める。 【歯科関連事例】 相談窓口の聴き取りの際、相談者の年齢・年代の情報が欲しい。年代によって治療に要する時間も異なる。高齢者の場合、根からの治療が必要になることもあるのでより時間がかかる。ただ、この事例においては歯科医師の説明不足があったと推測される。治療内容</p>

	[阿部委員]	<p>や長くかかる理由についての説明がなく、納得できないのであれば他の歯科医院へ転院することも方法である。</p> <p>【薬局関連事例】 待ち時間が長いとされる苦情について、最近では長期処方も多く、更に一包化といった製剤の場合は時間がかかる。どのような処方だったのかも確認してもよかった。次に、薬局で求めている処方薬がなかったとの意見については、最近では薬の商品名ではなく、一般名で処方箋を出す医師が多い。一般名処方であれば、患者と薬剤師で薬を決めることができるため、薬の選択の幅は広がっている。何軒の薬局でなかったのは分からないが、薬の取り扱いがないということは最近あまりない。その処方薬が特殊な物だったのかも確認してはどうか。</p> <p>今回のような問題を解消する方法としては、患者が地元でかかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師を持つこと。命を守る大事な薬であるからこそ、薬剤師は処方箋をチェックし間違いがないことを確認して調剤している。そのことを理解いただき、地元にかかりつけ薬局をもってもらえるように声かけして欲しい。</p>
	[若栗会長]	<p>【薬局関連事例】 相談者の処方箋が、先発医薬品か後発医薬品であったかも関係してくる。先発医薬品にこだわる医師もいる。その点も確認されてはどうか。</p>
	[武関委員]	<p>【歯科関連事例】 基本的に、歯科の治療は長くかかるものだと思っている。歯科医師は治療後に「今日はここまで治療した、次はこの治療をします」と説明してくれる。この事例では、歯科医師の説明不足があったと思われる。</p> <p>【薬局関連事例】 分包だと時間はかかるので、後で取りに行くようにしている。求めている薬がその時になくても、薬局は後日取り寄せをしてくれる。言えば対応してくれたのではないか。必要があれば薬剤師は医師に問い合わせもしてくれる。</p>
	[佐竹委員]	<p>【歯科関連事例】 最近の歯科医師は丁寧な説明がなされている印象がある。相談者は医療費に関して社会に訴えたいという思いが強かったのだと思う。正当な訴えであったかもしれないが、歯科医師の説明に納得できないのであれば、更に説明を求めるべきであったと思う。</p>
	[高津委員]	<p>【歯科関連事例】 歯科医師による丁寧な説明が必要だった。患者の年代によっては、紙に書いて説明するといった対応もあってよかった。年齢で歯の状態は異なる。歯科医師から「次回は2か月後、半年後に来てください」といった声かけや、患者が自主的に受診してくれるよう、患者と歯科医師との信頼関係が築かれることが望まれる。また、歯科医院のかかり方や選び方といった患者向けリーフレットを制作し啓発も必要。歯科医師会でも、地域に出向いての出前授業といった仕組みを考えないといけない。歯科医師向けには歯科医師会で定期的に医療安全研修会を行っているが、参加者は少数。今回の事例については、相談窓口か</p>

	<p>[若栗委員]</p> <p>[若栗委員]</p> <p>[佐藤係長・楠田係長]</p> <p>[若栗会長]</p> <p>[若栗会長]</p> <p>[事務局 橋本係長]</p> <p>[若栗会長]</p> <p>[若栗会長]</p> <p>[事務局 橋本係長]</p> <p>[若栗会長]</p> <p>[若栗会長]</p> <p>[若栗会長]</p> <p>[事務局 飯野課長]</p>	<p>ら歯科医院に苦情伝達をしても良かった。 他意見を求める。 (意見なし)</p> <p>事例報告、事例検討については以上。 議題(3)「令和元年度臨時対応案件について」事務局より説明を 求める。 「令和元年度臨時対応案件について」報告 (非開示)</p> <p>議題(3)について、意見を求める。 (非開示) (意見なし)</p> <p>議題(4)について、事務局より説明を求める。 議題(4)について説明。(P15~P18)</p> <p>議題(4)について、意見を求める。 (意見なし)</p> <p>議題(5)について、事務局より説明を求める。 議題(5)について説明。(P19~P21)</p> <p>議題(5)について、意見を求める。 (意見なし)</p> <p>議題(6)その他について、意見を求める。 (意見なし)</p> <p>他意見がなければ進行を事務局へ。 次回の日程は、令和2年2月18日(火)でよろしいか。 (異議なし)</p>
<p>資料 特記事項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 令和元年度医療安全相談窓口の相談実績(令和元年4月~7月)(資料1)</p> <p>(2) 令和元年度第1回医療安全研修会実施結果について(資料2-1)</p> <p>(3) 令和元年度第2回医療安全研修会について(資料2-2)</p> <p>(4) 令和元年度第3回医療安全研修会について(資料2-3)</p> <p>(5) 令和元年度その他医療安全支援センター事業について(資料3-1)</p> <p>(6) 令和元年度横浜市市民向け講演会について(資料3-2)</p> <p>2 特記事項</p> <p>次回日程は令和2年2月18日(火)。</p>	